

日時：平成25年4月23日（火）15：00～16：45

会場：日本建築学会東北支部会議室+Skype

事務所出席者：若井、西脇、薛、伊藤・瀧（事務局）

Skype出席者：安部、速水

1. 前回議事録確認

西脇先生による前回の議事録の説明があり、特に指摘事項がありませんでした。

2. 報告事項

1) 4月本部理事会報告

- ・支部長より日本建築学会の理事会と支部長会議の説明がありました。
- ・本支部の会員数の減少による代議員定数の変更があり6名から4名となった報告がありました。
- ・会費長期滞納者一覧表より、本支部会員で49名がいることが報告されました。
- ・2014年の大会の会場を、近畿支部の神戸大学と決定されました。東北支部にまわってくるのは、2018年になることの報告がありました。
- ・支部規則及び選挙規定細則の変更について報告がありました。

2) 3月会計報告

事務局よりより説明がありました。通常通りであります。災害調査報告書500部の印刷代として60万の特別支出がありました。

3) 代議員数定数の改正について

報告事項の1)と関連して、代議員数の変更があったことが報告されました。本支部は、6名から4名と決定されました。

4) 常議員選挙開票結果と役割分担について

薛より、常議員選挙結果の報告があり、許先生、小地沢先生、後藤先生、笹渕様、佐藤（大）様、佐藤（慎）先生、日比野先生の7名が当選して、陳先生が次点という結果となりました。従いまして、2013年度の役割分担も決定しました。新しい常議員が次のように分担が決まりました。総務企画が、後藤先生、小地沢先生、社会文化が佐藤（慎）先生、学術教育が許先生、日比野先生、会計会員が笹渕さま、佐藤（大）さまと決定しました。そして、仙台高専の李先生の転職により、今回次点としての陳先生が、常議員に繰り上げ、図書情報担当することになりました。

5) 支部年報第33号編集報告

「支部年報」第33号の編集についての報告がありました。

6) 作品選奨委員会への委員推薦報告

本部の作品選奨選考委員会への委員推薦についてのご報告があり、結論として石井敏教授（東北工業大学）を推薦することになりました。

7) その他

朗報があり、本支部会員、東北大名誉教授の吉野教授が会長候補者となったことが昨日のホームページに掲載されました。支部よりお祝いのメールを送付することになりました。

3. 審議事項

1) 総会資料と進行確認、懇親会について

事務局より、2013年5月11日行われる予定の東北支部総会に関する詳細事項の紹介があり、提出された総会時の書類について審議しました。特に問題はありませんが、いくつかの補足がありました。総会議事録署名員を、後藤先生、小地沢先生を推薦することになりました。

できたら、吉野新会長が東北支部総会に出席するようにいたしたいとのことでした。

2) 支部役員選挙細則改定（案）について

事務局より、東北支部役員選挙細則変更案の説明があり、基本的には、本部に従うことで、変更をすすめることになりました。

3) みちのくの風 2014 岩手について

事務局より、みちのくの風 2013 年岩手について、実施計画の Ver. 2 の紹介がありました。例年通りで特に変わったことはありませんでしたが、前回の会議時に比較して、会場の会議室の変更（11 号室→15 号室、24 号室→25 号室、展示会として 24 号室も借用）と講演者の決定などの進歩が報告されました。

4) 2011 年東日本大震災調査報告書の寄贈先について

2011 年の東日本大震災災害調査報告書の寄贈先について事務局より報告があり、リストが提示されました。これについては特に問題ありませんでした。報告会の司会は安部信行常議員にお願いすることとなりました。

5) 東北工業大学かたの後援依頼について

事務局より、東北工業大学より、「第 28 回東北建築フォーラム」後援の依頼について紹介されました。例年通りのことなので、許可されました。

6) 2013 年度災害委員会支部企画募集について

事務局より、2013 年度災害委員会支部企画募集についての報告があり、本支部としてなるべく諸会員に周知し、応募するようにいたしたい。

7) その他

ア：5月11日の総会の祝辞、来賓あいさつ、乾杯の音頭などの議論がり、参加者が確定したら事務局より提案することになります。

イ：支部監事について：佐々木健二様を推薦することにしました。

ウ：常議員半数改選で、陳先生の任期を別の欄目で表示することになりました。

次回日程：6月に行うかどうか、未定でした。